



園便り 睦月

平成30年1月4日
こころの保育園文京西片

明けましておめでとうございます。新しい年が始まりました。昨年中は、たくさんのご理解とご協力をいただきありがとうございました。

先月の子ども会でも、お忙しい中ご参加頂きありがとうございました。自分の役割に取り組んでチャレンジする姿に一人ひとりの大きな成長を見ることができたのではないのでしょうか。

また、年末のおもちつきでは昨年よりも多くの方に保育士体験に来ていただきました。保護者の方々が力いっぱいおもちを搗く姿に子どもたちも大喜びでした。おもちつきは、年齢の大きいクラスと小さいクラスが集まって順番に搗きましたが、小さい子どもが搗く様子を大きい子どもたちが順番を急かすこともなく、名前を呼びながら応援する姿に普段の生活で異年齢の関わりが浸透していると感じ取ることができます。

年齢の壁を越えた異年齢の関わりだと、小さい子が年上の子に“自分より大きいから……”と遠慮したり、大きい子は大きい子で“小さい子たちと一緒にだから仕方ない……”と我慢するのではないかと、“年齢の壁”を私たち大人はまず考えてしまいます。でも実際の姿を見ていると、子どもたちはやすやすとその“壁”を乗り越えているようです。例えば食事をしていて小さい子が牛乳をこぼしてしまったとき、サッと雑巾をもってきて拭いてあげる5歳児さんの姿や、4歳児さんにルールを教えてもらいながらおにごっこを楽しむ3歳児さんの姿、散歩のときに高い段差を上れない2歳児さんに手を差出す3歳児さんの姿などを普段から見ることができます。“年齢の壁”が消えることはないのですが、行き来しやすいように環境を整えておくと、子どもは自分で進む道を見つけて、背伸びしてでも伸びていこうとするのだと実感させられます。

翻って考えると、年齢が小さいうちだけでなく、学校に上がっても、さらには大人になってもやりたいことを自分で見つける力は大切です。それがいわゆる“チャレンジする力”ということなのでしょうが、その力を子どもが出しやすいように、できるだけ壁を低くすることが、先月に子ども会も終わり、子どもたちが自信を深めているこの時期の大人の役割なのではないかと考えます。これから卒園、進級と春に向けての準備も進められていきますが、子どものチャレンジする姿に向き合い、そのステップを共に喜び、時にはチャレンジできなかった子どもの気持ちを支えて、子どもたちが日々成長していく姿を大切にしていきたいと思えます。

宮島 洋

1月の行事予定

- 1月10日(水) 身体測定
- 1月11日(木) 鏡開き
- 1月17日(水) 避難訓練
- 1月19日(金) 5歳児クラス懇談会
- 1月26日(土) 3歳児クラス懇談会
- 1月30日(火)～2月1日(木) 幼児クラス個人面談



※19日(金)及び26日(金)のクラス懇談会は17:30～18:15です。

※個人面談は**全員参加ではありません。希望される方が対象**です。

1・2歳児クラスの個人面談期間は2月となっています。なお、個人面談は保育士体験同様に随時受付けています。(予定を調整の上で実施となります。)

保育士体験について

保育士体験は年間を通して随時受付けています。12月は6名の方がいらっしゃいました。お仕事の都合に合わせて、是非おいでください。

今後の写真販売について

撮影を依頼している写真業者より連絡があり、今後販売予定の運動会、子ども会の写真から販売方法がインターネットによる販売に変更になります。運動会・子ども会共に1月中の販売を予定していますが詳細については、準備が整いましたらお知らせいたします。

次回の地域活動プログラム

保育園に通っていない地域のお母さん方に来ていただく地域活動ですが、今回は2月に実施予定です。

2月の主な行事予定

- | | |
|----------------|--|
| 2月 2日(金) | 節分
2歳児クラス懇談会(17:30~18:15) |
| 2月 7日(水) | 1歳児健診 |
| 2月 8日(木) | 5歳児クラスお別れ遠足 お弁当の用意をお願いします
※その他詳細は後日お便りでお知らせします。 |
| 2月 6日(火)~8日(木) | 乳児クラス個人面談
※個人面談は 希望される方のみ対象 で、上記の日程以降でも受け付けます。 |
| 2月 9日(金) | 身体重測定
1歳児クラス懇談会(17:30~18:15) |
| 2月17日(土) | 5歳児お点前
4歳児クラス懇談会(10:00~11:30) |
| 2月21日(水) | 避難訓練 |



ほけんだより

明けましておめでとうございます。昨年は、行事を含め様々な保育園の活動ご理解ご協力をありがとうございました。今年も子ども達と一緒に沢山の経験をし、その中での成長を保護者の方と共に感じていきたいと思えます。今年も宜しくお願い致します。(佐藤衣里)

冬場に多い **おう吐・下痢**

この時期、気をつけたいのが「ウイルス性胃腸炎」。ノロウイルス、ロタウイルスなどに感染すると、おう吐と水のようなひどい下痢が起こります。高熱はあまり出ませんが、おう吐や下痢で体内の水分が失われ、脱水症状になると危険です。何よりもまず水分補給を心がけ、安静にして過ごしましょう。

おう吐・下痢のケア



子ども用イオン飲料や湯冷ましを少しずつ、こまめに与える

おしりはこすらずにお湯で洗い、タオルで軽く押さえて水分をふき取る

冬の健康を保つには・・・

冬はインフルエンザやノロウイルスなどの感染症が流行しやすい季節です。

現代社会では、「夏は涼しく、冬は暖かく」と、季節感のない生活をしています。その中で、子どもはからだの温度調節に対応しきれず、抵抗力もないので少し寒くなると体も冷えやすくなり、風邪をひくことが多くなります。普段の生活の中で寒暖差があまりないようにすること、鼻水など風邪のひきはじめの症状が出たら身体を冷やさないことが大切です。鼻の粘膜が刺激されないよう、温かくして消化のよいものを食べるといいと言います。鼻水がたまっていると菌が繁殖するので、こまめに鼻をかんで本格的な風邪になるのを防ぎましょう。小さい子は、少しずつ自分で鼻をかめるように伝えていくことも大切です。寒い冬を乗り切って行きましょう。